

南区 区域まちづくり事業 効果検証シート

事業名称			実施主体		
WEBサウスフェスタ 2020			南区役所 自治推進課		
事業目的	事業内容	活動指標	R2		
<p>新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止となった南区ふれあいまつりの目的を承継し、新しい生活様式を実践する南区に住む人々や働く人々が、オンライン上で地域コミュニティの輪を広げ、わがまちを愛する心を育み、地域の歴史や伝統を再発見し、地域社会の発展に寄与することを目的とする。</p>	<p>堺市南区ホームページで、絵画・フォト展やこれまでのふれあいまつりにおけるステージパフォーマンスの紹介、各校区・地域の名所紹介、南区の魅力発信などを実施する。</p>	ホームページアクセス数	687		
①妥当性	②協働の視点	③インパクト	④効率性		
<p>○ 新型コロナウイルスの影響で中止になった南区ふれあいまつりの代替事業としてオンライン上で開催することで、南区の魅力の再発見や区民のわがまちを愛する心を育む機会を失わずに済んだことから開催の妥当性はある。</p>	<p>△ 絵画・フォト展などは区民が参加できるものではあるが、本事業自体は区が主体となって、準備・調整などを行っている。</p>	<p>○ オンライン上で開催のため制限は多かったが、過去の南区ふれあいまつりの様子や絵画・フォト展の作品の掲載方法などは、スライドショー等で動きのある表示方法を採用し工夫を行った。</p>	<p>△ 既存の南区ホームページ上で開催したため、財源の負担はかなり減少したが、広報紙等で周知を行うにもかかわらず、アクセス数をみると多くの区民の目に留まったとはいいがたい。</p>		
⑤自立発展性	総合評価				
<p>○ 今後も新型コロナウイルスの感染状況は不透明であり、次年度の南区ふれあいまつりは開催手法等について参考となる点が多く、発展の可能性はある。</p>	<p>○ 新型コロナウイルスの影響で様々なイベントが中止となっている中、南区ふれあいまつりの目的を承継した代替事業を、感染拡大のリスクが少ないオンラインという手法を用いて開催できた。</p>				
今後の方向性(課題、改善提案等)					
<p>拡充 継続 見直し 廃止</p>	<p>・南区ふれあいまつりの代替事業として実施したが、アクセス数が少なかったことや、新型コロナウイルスの感染状況の見通しが不透明であることから、代替事業としては新たな視点を取り入れて見直しを行う必要がある。</p>				